

令和8年度 第1回 学校運営協議会

浜松市立中瀬小学校

1 日時 令和8年5月8日(金) 10:00~12:00

2 会場 浜松市立中瀬小学校 会議室

3 内容 (1) 会長選出・挨拶

進行(主幹)

(2) 校長挨拶

(3) 新規委員任命書交付

※ 授業参観 10:20~10:50

(4) 自己紹介

(5) 浜松市学校運営協議会規則の確認

(6) 議長の選出

(7) 前回会議録、令和7年度協議会自己評価の確認

(8) 熟議

進行(議長)

① 令和8年度学校運営の基本方針について(承認)

② 業務量管理・健康措置の基本方針について(承認)

③ 中瀬小学校いじめ防止基本方針について(承認)

④ 本年度のコミュニティ・スクールの進め方について(確認)
～子供たちの粘り強い取り組みの支援に向けて～
○なかぜっ子サポーター(応援団)について

⑤ 夢育やらまいか事業に関する意見書について(確認)

(9) 連絡 今後の予定と主な内容

第2回 令和8年 9月25日(金) 13:30~15:30

(クラブ活動見学・参加 14:25~15:25)

支援活動について 今後の支援計画について

第3回 令和8年12月4日(金) 14:00~15:30 AM 学習発表会

支援活動についての振り返り(成果と課題 意見具申)

今後の支援計画について

第4回 令和9年 2月12日(金) 13:00~15:00

学校評価の結果について

学校運営協議会の1年間の取組について(自己評価)

次年度の学校経営方針・活動・組織について

令和8年度

第1回学校運営協議会

令和8年5月8日(金)

浜松市立中瀬小学校

中
瀬



なかよく <自分も友達も大切にする力>



かしこく <課題を見つけ解決する力>



ぜんりよく <夢に向かって努力する力>



学校教育目標「自ら学び 共に高め合う子」 ~やってみよう 関わってみよう~

第1回 学校運営協議会出席者名簿

学校運営協議会委員

委員	山本 忠雄
委員	舟橋 弘子
委員	鈴木 英之
委員	平山 裕
委員	河合 貴幸
委員	森本 宣子
委員 CSコーディネーター	田中 弥生
委員 CSコーディネーター	村上 雅代
委員	石田 和也

オブザーバー

中瀬協働センター	小杉 泰司
----------	-------

学 校

校 長	島田 一孝
教 頭	櫻井 伸夫
CS担当教職員	佐々木 麻美
CSディレクター	冨永 幸代

浜松市教育委員会

教育総務課	横井 靖二
-------	-------

令和8年度 浜松市立中瀬小学校 グランドデザイン

浜松市の教育理念

- 描く夢や未来の実現
主体性 多様性・包摂性 信頼・協働

浜北北部中学校区の目指す子供像

- 明るい挨拶のできる子
- 心身共にたくましく生きる子

中瀬

学校教育目標

自ら学び 共に高め合う子

本年度の重点

主体性の育成 ～やってみよう・関わってみよう～

目指す子供像



なかよく

自分も友達も
大切にする力

互いを認め、自分のよさを
生かしながら協働する子



かしこく

課題を見つけ
解決する力

楽しんで課題解決に取り組む子



ぜんりよく

夢に向かって
努力する力

目標に向かって
粘り強く取り組む子

学習

生活

「学びたい！」をデザインする

単元構想・授業構想

- ・課題設定の工夫(必要感のある課題、魅力ある課題、単元をつらぬく課題など)
- ・動機づけの工夫
- ・体験活動の充実(外部人材の活用、本物体験)

よいよい自分・よいよい生活を

思い描いて取り組むなかぜっ子

- ・生活目標をもとに各クラスで具体目標を設定
- ・子供たちのアイデアを生かした特別活動(学級活動・委員会活動・縦割り活動)
- ・自らの目標に向かって取り組む体力アップ月間の設定
- ・子供がきれいになりたいところを掃除する「ピカッと清掃」の実施

発達支援教育の充実

一人一人の存在を大切にしたい生徒指導

目指す教師像 **情熱と誇りをもち、子供と真剣に向き合う教師**

- 子供の主体性を大切にし、一人一人のよさを伸ばす教師
- 人権意識をもち、子供、保護者に寄り添う教師
- 組織の一員であることを自覚し、信頼し合い、協力し合う教師
- 常に謙虚な姿勢で授業力向上を目指して研鑽に務める教師

目指す学校像 **笑顔かがやく 楽しい学校！**

- 誰もが安心して自分のよさを発揮し、一人一人が輝く学校
- 温かい人間関係と信頼で結ばれた学校
- 保護者や地域から信頼され、地域に根ざし、地域とともに歩む学校

基盤整備・サポート整備

学校

【支え合い、高め合うチーム中瀬】

- ・何でも語り合える、相談し合える職場作り
- ・役割分担を明確にした組織対応
- 【学校における働き方改革】
- ・時間外勤務月45時間以内(1日の時間外勤務2時間以内を意識したタイムマネジメント)
- ・会議の精選、1時間以内の会議

学校運営協議会

【学校支援体制の構築】

- ・主体性の育成に結び付く中瀬っ子サポーターの体制づくり
- ・地域等における体験活動、探究活動の充実のための人材・場所・活動の拡充

地域、保護者

【PTA活動】

- ・PTA活動の見直し・精選
- ・地域とPTAとの連携による学校行事及び学習活動の支援の活性化
- 【地域との連携】
- ・地域行事等における児童ボランティア等の主体的参加

令和8年度 学校経営方針

浜松市立中瀬小学校

1 学校経営の基本方針

(1) 第4次浜松市教育総合計画

「描く夢や未来の実現」を基本理念とした第4次浜松市教育総合計画の2年目である。キーワード・コンセプトである「主体性」「多様性・包摂性」「信頼・協働」は、本校の教育においても大切にしていることである。

(2) 中学校区で目指す子供の姿

右の浜北北部中学校区で目指す子供の姿を共通理解し、3校が連携して健やかな子供の育成を図っていく。

浜北北部中学校区の目指す子供像

- 明るい挨拶のできる子
- 心身共にたくましく生きる子

(3) 学校教育目標

きわめて変化の激しい、予測困難な時代を迎え、これから生きていく子供たちには、たくましく、そして柔軟に対応する力が求められる。そのために課題に主体的に向き合い、周りの人たちと関わり合いながら解決していくことができる資質・能力を子供たちに身に付けさせたい。そこで、『自ら学び 共に高め合う子』を学校教育目標に掲げ、子供たちが自ら課題を見だし、調べてみたい、考えてみたいという、子供の思いをもとにした活動を充実させていく。そして、友達や教職員など周りの人との関わりの中で課題を解決し、考えを広げたり、深めたりしていくことで、達成感、満足感が得られる教育活動を展開していく。

学校教育目標

自ら学び 共に高め合う子

(4) 学校経営の重点

本校の子供は、以下のような実態である。

- 友達と一緒に助け合って行動できる子供が多い。
- 話を素直に聞き、言われたことにきちんと取り組む。
- 優しく思いやりがあり、手伝いや手助けに進んで取り組む。
- 人のために働こう、役に立とうとする。
- 外遊びを好み、進んで運動に取り組もうとする。
- 自分で課題を見つけ、進んで取り組む意欲にやや欠ける。
- 粘り強くあきらめずに最後までに取り組むことがやや苦手である。
- 自分の考えを皆の前で発表したり、友達に伝えたりすることが苦手である。

決められたことには一生懸命に取り組むことができるが、すべきことが明確でないと何をしたいかわからなかったり失敗を恐れたり主体性には欠けるところがある。そこで、このような課題から以下のことを「学校経営の重点」とする。

学校経営の重点

主体性の育成 ~やってみよう・関わってみよう~

子供一人一人がよりよい自分、よりよい生活を思い描き、それに向かって自らの意思で行動を起こし、自分の理想に近づいていってほしい。そのためには、まずやってみよう、関わってみようと、一歩を踏み出すことが大切である。ちょっとくらい失敗したっていい。まずやってみて、関わってみて、ダメだったら違った方法で行っていけばいい。令和8年度は、アクションを起こすことを重点とし、子供たちがアクションを起こしたくなる教育活動や仕掛けを仕組

んでいきたい。そして、一人一人の主体的な姿を結集し、みんなでよりよい姿を追い求める雰囲気学校全体に築いていきたい。

(5) めざす子供像

〔な〕 なかよく (自分も友達も大切にする力)

○互いを認め、自分のよさを生かしながら協働する子

〔か〕 かしこく (課題を見つけ解決する力)

○楽しんで課題解決に取り組む子

〔ぜ〕 ぜんりよく (夢に向かって努力する力)

○目標に向かって、粘り強く取り組む子

(6) めざす学校像

笑顔かがやく 楽しい学校！

○誰もが安心して自分のよさを発揮し、一人一人が輝く学校

○温かい人間関係と信頼で結ばれた学校

○保護者や地域から信頼され、地域に根ざし、地域とともに歩む学校

(7) めざす教師像

情熱と誇りをもち、子供と真剣に向き合う教師

○子供の主体性を大切にし、一人一人のよさを伸ばす教師

○人権意識をもち、子供、保護者に寄り添う教師

○組織の一人であることを自覚し、信頼し合い、協力し合う教師

○常に謙虚な姿勢で授業力向上を目指して研鑽に努める教師

2 具体的な方策

(1) 学習

「学びたい！」をデザインする単元構想・授業構想

- ・課題の設定の工夫 (必要感のある課題、魅力ある課題、単元をつらぬく課題など)
- ・動機づけの工夫
- ・体験活動の充実 (外部人材の活用・本物体験)

(2) 生活

よりよい自分・よりよい生活を思い描いて取り組む なかぜっ子

- ・生活目標をもとに各クラスで具体目標を設定
- ・子供たちのアイデアを生かした特別活動 (学級活動・委員会活動・縦割り活動)
- ・自らの目標に向かって取り組む体力アップ月間の設定
- ・子供がきれいにしたいところを掃除する「ピカッと清掃」の実施

3 基盤整備・サポート整備

(1) 学校

【支え合い、高め合うチーム中瀬】

- ・何でも語り合える、相談し合える職場作り
- ・役割分担を明確にした組織対応

【学校における働き方改革】

- ・時間外勤務月 45 時間以内（1 日の時間外勤務 2 時間以内を意識したタイムマネジメント）
- ・会議の精選、1 時間以内の会議

(2) 学校運営協議会

【学校支援体制の構築】

- ・主体性の育成に結び付く中瀬っ子サポーターの体制づくり
- ・地域等における体験活動、探究活動の充実のための人材・場所・活動の拡充

(3) 地域、保護者

【PTA活動】

- ・PTA活動の見直し・精選
- ・地域とPTAとの連携による学校行事及び学習活動の支援の活性化

【地域との連携】

- ・地域行事等における児童ボランティア等の主体的参加

業務量管理・健康措置の基本方針

- (1) 家庭・地域への周知・理解促進
 - 参観会・学校説明での説明・周知
- (2) 教育DXの推進
 - 生成AIの有効活用
- (3) 負担軽減・業務の効率化
 - 保護者の開庁時間内の来庁・連絡
 - 平日17時以降の留守番電話
 - 長期休業中の学校閉庁日の設定
 - さくら連絡網の活用
 - プール清掃・ワックス塗りの業者委託
 - 会議の精選
 - 1時間以内の会議

- (4) 支え合い・高め合うチーム中瀬
 - 何でも語り合える、相談し合える職場づくり
 - 役割分担を明確にした組織対応
- (5) 教員の意識改革
 - 時間外勤務月45時間以内を目指して、1日の時間外勤務2時間以内を意識したタイムマネジメント
- (6) 学校運営協議会との連携
 - 保護者・地域の学校支援を促進する「中瀬っ子サポーター制度」の整備

地域とともにある学校に向けて…「なかぜっ子応援団」募集予定

各学年で必要としている支援一覧

5組	<p>☆5年家庭科 1学期 製作（手縫い）5月～6月 2学期 製作（ミシン）10月～11月</p> <p>☆6年家庭科 2学期 製作（ミシン）9月～10月</p>
1年	<p>生活科「あきをたのしもう」9月～10月 アサガオのリースづくり</p>
2年	<p>生活科 野菜作り 5月～7月 脇芽の取り方、肥料のあげ方の助言、収穫等の補助</p> <p>生活科 町探検 6月 地域のお店見学。安全な道路歩行の見守り</p> <p>生活科 町探検 10月 地域のお店訪問（インタビュー）。安全な道路歩行の見守りや、活動補助</p> <p>図画工作科 「まどをあけたら」 カッターナイフ使用の学習。安全な活動のための見守り、サポート</p>
3年	<p>総合的な学習の時間 学区探検 5月～6月 中瀬小学区探検の際の安全見守り、活動補助</p> <p>総合的な学習の時間 あゆの放流 5月21日 天竜川河川敷まで、稚鮎の放流にでかけます。安全な活動の見守り、活動補助</p> <p>総合的な学習の時間 校外活動 10月～11月 地域の一員として働いている方にインタビューします。安全な活動の見守りや補助</p> <p>総合的な学習の時間 武家凧づくり 2月 地域の伝統「武家凧」製作の補助</p>
4年	<p>総合的な学習の時間 福祉に関する講話や体験活動 年間通して 福祉に関する講話をしてくださる方 福祉体験の際の活動補助</p>
5年	<p>家庭科 手縫い学習 6月 ミシン学習 9月～10月 はじめての裁縫及びミシンの学習になります。玉止めや玉結び、ミシンの基本的な扱い方の助言及び活動補助</p>
6年	<p>家庭科 ミシン学習 9月 ミシンの正しい扱い方の助言及び補助</p> <p>校外学習 6月 浜松城周辺の史跡探索活動における活動補助、安全見守り</p>

	<p>総合的な学習の時間</p> <p>職業に関する話をしていただける方 1学期後半～2学期</p> <p>職場見学 9月</p> <p>地域の職場見学における安全な活動見守り及び補助</p>
クラブ活動	<p>裁縫クラブ…フェルトを使った小物づくりの助言、補助。</p> <p>昔の遊びクラブ…けん玉やお手玉の助言、補助。</p> <p>その他のクラブでも、活動の補助。一緒に参加してくださる方</p>
委員会	<p>園芸：水やりボランティア</p> <p>長期休業期間における花壇や学校菜園の水やり</p>



(様式1)

令和 8年 5月 8日

浜松市立中瀬小学校
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会
代表 石田 和也 様

浜松市立中瀬小学校運営協議会
会長 山本 忠雄

夢育やらまいか事業に対する意見書

令和8年5月8日に開催した学校運営協議会において、下記の意見を議決しましたので報告します。

記

1 学校運営の基本方針を具現化するための意見

- 中瀬地区における歴史ある文化・芸術の体験的な活動の充実を図り、地域について知り、地域に親しみ、地域を愛する気持ちを育んでもらいたい。
⇒ 各学年において、地域住民を講師として招聘し、歴史的文化の風作りや地域の建造物などについて学ぶ場を設ける。
- 地域や家庭と連携し、地域や家庭に感謝する機会、将来に夢と希望をもって生き方を考える機会を設けたい。
⇒ 4年生の10歳のつどいや6年生の卒業にあたり、地域や家庭に感謝し、将来の生き方を発表する場を設ける。